



おめでとう！  
車いすラグビー  
パリパラリンピック **金**

顧問を務める車いすラグビーチーム「福岡ダンデライオン」に所属している、乗松聖矢選手（写真左下）・草場龍治選手（左下から3番目）・メカニック担当の川崎芳英さん（左上から2番目）が、パリパラリンピックに出場し、見事金メダルを獲得しました！写真は服部誠太郎県知事表敬訪問時に撮影



福岡県議会議員(博多区)

# 坪田すすむ

通信  
Vol.6

2024 秋号  
9月定例会報告

## 進む人手不足 育児介護の両立支援を要望

### 9月定例会 一般質問

厚生労働省「2024年版労働経済白書」によると、企業の人手不足はコロナ禍前より悪化しています。地方の中小企業から、比較的労働条件が良く福利厚生なども充実している首都圏の大企業へと労働力のシフトが起こっていることも指摘されています。地元の企業でも働き続けることができるよう、育児介護での休業や休暇制度の取得を促進するほか、働き手が望む働き方を選べる環境づくりが重要です。仕事と育児介護の両立支援について、福岡県議会9月定例会で質問しました。

### 働きやすい職場環境づくりへ

坪田：厚労省の調査によると、従業員 500 人以上の事業所では女性の育児休業の取得率は 95.7%、男性は 34.2%である一方、5～29人の事業所では女性は 73.2%、男性は 26.2%とということです。会社の規模によって働きやすさに差が出ているのが現状です。

### 事業規模による育児休業の取得率の差

育児休業の取得率			
	従業員 500人以上	女性 95.7%	男性 34.2%
	従業員 5～29人	女性 73.2%	男性 26.2%

神奈川県では、仕事と育児介護の両立を支援する中小企業に奨励金を出す事業を実施しています。「仕事と育児の両立コース」「仕事と不妊治療等の両立コース」「男性の育児休業取得促進コース」などがあり、企業から大きな反響が寄せられているとのこと。



中小企業で多様な人材が活躍できる職場環境づくりについて、福岡県ではどのように考え、どのように対応していくのでしょうか。

**知事：**働く意欲がある人それぞれの事情に応じ、多様な働き方が選択できる職場環境を整えていくことは重要だ。福岡県では今年度から、「福岡県中小企業雇用環境改善支援センター」を設置し、人材の確保から定着・育成までを支援している。



また、男性の育児休業取得を進めている企業の事例をテレビ番組や動画で配信したり、テレワークや短時間勤務などの働き方導入に関するオンラインセミナーも実施している。社会保険労務士を無料で派遣し、就業規則の改訂等に関する助言も行っている。

今後も、多様な人材が安心して活躍できる中小企業の職場環境づくりを推進する。

年収が一定額を超えると納税義務などが発生する「年収の壁」議論が活発化しています。年収の壁は103万円の「税の壁」だけではなく、「社会保険料の壁」もあります。年収が130万円を超えると被扶養者の認定から外れ、社会保険料支払いの対象になるため、勤務時間を調整している人が多くいます。この問題についても尋ねました。

## 「社会保険料の壁」額の引き上げを

坪田：社会保険料の壁「130万円」の基準は1993年に定められたもので、経済環境や労働環境が大きく変化した今も据え置かれています。

全国の最低賃金は、1993年時点の「583円」から、2023年時点では「1004円」に1.72倍まで増えていきます。この上昇幅を踏まえ、仮に社会保険料の壁を「220万円」とすれば、月収10万8,000円を上限として働き控えていた人が、月収18万円程度まで働く時間を増やすことができます。

国は、年収が130万円を超えても事業主の証明により被扶養者として認定できる「年収の壁・支援強化

パッケージ」を打ち出しましたが、繁忙期の残業のように一時的に働く時間が伸びた働き手のみが対象で、効果は限定的です。



2024年6月定例会の民主県政クラブの代表質問で、知事より「全国知事会を通じて税制や社会保障制度等の見直しを続けるよう国に提言しており、引き続き訴えていく」との回答をいただきました。より強い働きかけを行っていくべきではないでしょうか？

**知事：**就業時間を調整する「就業調整」は、企業の労働力不足の要因ともなっていると認識している。

全国知事会を通じて国に対し、働き方やライフスタイルの選択を阻害しない制度となるよう、抜本的な制度の見直しを行うよう提言した。引き続き、国に働きかけていく。

## 被扶養者の働き手「年収の壁」

	所得税	社会保険料
103万円まで	不要	不要
103万円超え	払う	不要
130万円超え	払う	払う※

※勤め先によっては106万円から対象になる（会社の規模による）



## 活動報告



「博多にわか公演」に飛び込みで参加してきました

JR西労組福岡地本本部第34回定期大会に出席しました



JR連合九州地協・福岡県協第33回定期委員会に参加してきました

美野島「秋の音楽会」開催されました。写真は美野島生まれの錦山亭金太夫師匠と



元JR西日本ラグビー部レギュラーで、今は車いすラグビーのプレイヤーである河野さんと

## Career

- 87年 正光寺ひかり幼稚園(博多区)
- 90年 板付小学校入学
- 94年 塩原小学校入学(筑紫丘Jrラグビークラブ)
- 96年 福岡市立春吉中学校入学(筑紫丘Jrラグビークラブ)
- 99年 福岡県立筑紫丘高等学校入学(ラグビー部)
- 03年 早稲田大学文学部入学(ラグビー部)
- 07年 NPO法人福岡すまいの会入職(ホームレスの自立支援)
- 14年 社会保険労務士資格を取得 博多駅前に事務所を設立
- 14年 車いすラグビーチーム「福岡ダンデライオン」設立
- 21年 衆議院議員選挙立候補(福岡1区選挙区)
- 23年 福岡県議会議員選挙 初当選

## Mission

- 民主県政クラブ県議団
- 議会運営委員会 委員 / 文教委員会 委員
- スポーツ立県調査特別委員会 委員
- ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会 委員
- 社会保険労務士
- 車いすラグビーチーム「福岡ダンデライオン」顧問
- NPO法人福岡すまいの会理事
- 一般社団法人とて(障がい者のグループホーム)理事

## Office

Tel 092-710-4930 Fax 092-710-4931  
〒812-0045 福岡市博多区東公園5-18ヴェルゾン東公園1F(事務所)



SNSリンク

- LINE
- X
- facebook
- instagram
- youtube
- homepage